

せせらぎ



2月号

図書館 DE 鬼たいじ！！（節分のおはなし会）

図書館スタッフによるおはなし会とミニゲームを行います。

日時：2月2日（日）午後2時～

場所：中央図書館 視聴覚室

対象：小学生以下

申し込み不要です。鬼を倒す勇者たちよ、集まれ～！！

わくわく図書館 DAY

【おはなし会&オリジナルキラキラ工作】

分光シートを使ってオリジナルのキラキラ工作をします。

日時：2月16日（日）午前11時～

場所：中央図書館 ボランティア室

対象：小学生8人（先着順）

※1月25日（土）よりカウンターもしくは電話にて受付開始



今月の映画会

『きばいやんせ！私』

フリン騒ぎで週刊誌に叩かれ左遷され「クソ女」と思われている女子アナ・児島貴子。彼女は命じられ、九州本島最南端の南大隅町の祭りを取材に行く。伝統ある祭りを完全復活させようと頑張ることで、成長・復活していく物語。

（武 正晴監督 夏帆・仲野太賀ほか出演）

日時：2月22日（土）午後2時～（94分）

場所：中央図書館 視聴覚室

◇入場無料・申し込み不要◇

今月のおはなし会

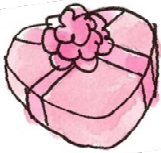
【赤ちゃん向けおはなし会】2月5日（水）午前11時～

【おはなし会&おたんじょう日会】2月19日（水）午前11時～（毎月第3水曜日）

【図書館ボランティアさんのおはなし会】2月8日（土）午後2時～（英語のおはなし会）

【朗読ボランティア「野ばらの会」おはなし会】2月15日（土）午後2時～

【読み聞かせ「あすなろの会」おはなし会】2月23日（日・祝）午後2時～



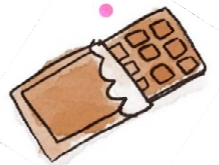
チョコレートってなあに？

2月14日は好きな相手にチョコレートを贈るバレンタインデー。チョコレートという甘い固形のお菓子ですが、その始まりは「ショコラトル」というカカオ豆から作られるとても苦い飲み物でした。ショコラトルが飲まれていたのはマヤ文明やアステカ文明が栄えた古代の中南米。当時の中南米には砂糖がないため、苦味の調整に焼いたトウモロコシの粉や蜂蜜・バニラなどの香辛料を入れたり、日本の抹茶のように泡立てて空気を含ませたりして飲みやすくしていたそうです。その後、ヨーロッパの国々が世界進出をし、中南米の国が減ぼされてしまったことをきっかけに、ヨーロッパにカカオ豆、そしてショコラトルが伝わりました。ヨーロッパには砂糖があったため、苦いショコラトルに砂糖を加えて甘い飲み物にしました。

これがのちにホットチョコレートやココア、そして固形のチョコレート誕生へと繋がっていきます。ちなみに古代の中南米で飲まれていたのは冷たいショコラトル。ヨーロッパに伝わると温かいものが好まれるようになりました。2月、まだまだ寒い時期が続きます。温かいホットチョコレートやココアで温まるのも良いですね。

【参考資料】「チョコレートの手引」蕪木祐介/著

「知ってびっくり！もののはじまり物語」汐見稔幸/監修



2月の休館日

2月3日、10日、17日(すべて月曜日)

筑西市立中央図書館

〒308-0826 茨城県筑西市下岡崎 1-11-1

【電話】0296(24)3530

【fax】0296(20)1008

【メール】lib-chuo@royal.ocn.ne.jp

【開館時間】午前9時～午後7時



筑西市電子図書館を 使ってみよう！

<https://web.d-library.jp/chikusei/>

【ご利用いただける方】

- ① 筑西市に在住、在勤、在学の方
- ② 有効期限が切れていない筑西市立図書館のカードをお持ちの方

以上2点とも満たしている方は、筑西市電子図書館のID・パスワードをお電話でも発行できます。ぜひご利用ください。

